

令和2年度 役員名簿

定期総会（書面表決）によりご承認をいただきありがとうございました。

今後2年間、下記役員のもと協会運営に努めていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

会 長	黒木 教裕	特別養護老人ホーム立縫の里
副会長	野間 義史	介護老人保健施設サンヒルきよたけ
副会長兼事務局長	佐藤 貴代	宮崎江南病院
事務局 理事	井戸川美香	宮崎江南病院
社会活動部 部長	武本 倫代	潤和会居宅介護支援事業所
理事	兒玉 和昭	潤和会記念病院
教育研修部 部長	野間 義史	介護老人保健施設サンヒルきよたけ
理事	遠藤 亮平	宮崎市中心東徳北地域包括支援センター
理事	中村富祐美	杉本病院
理事	木脇 拓真	小牧病院
財政部 部長	大崎まゆみ	藤元中央病院
理事	長川 悟史	特別養護老人ホーム長生園
広報部 部長	和田 智美	都城医療センター
理事	甲斐 啓倫	都城市郡医師会病院
監 事	友永栄一郎	潤和会居宅介護支援事業所
監 事	永江 則征	和田病院



協会NEWS

宮崎県医療ソーシャルワーカー

第72号

会長挨拶



会 長 黒 木 教 裕

令和2年度の定期総会（書面表決）において、2期目の会長を仰せつかりました。皆様のご支援を賜りながら大役に取り組んで参りますので宜しくお願い致します。

このたび、新型コロナウイルス感染症に罹患された方に謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早いご回復を心よりお祈りいたします。また、最前線で治療に当たられている医療従事者の皆様に心より感謝申し上げます。

去る7月23日に「一年後の今日、この場所では希望の光が輝いてほしい」と延期になった東京五輪の開幕に向けて、白血病を乗り越え復帰を目指す競泳の池江璃花子選手が世界にメッセージを発信しました。

池江選手は、「今日、ここから始まる一年を単なる一年の延期でなく「プラス1」と考える」と述べられています。

コロナ禍において、私たちの事業が止まったわけではなく、私たち次第で「プラス1」にすることができるとは思いません。

東京五輪に併せ、九州医療ソーシャルワーカー研修会「みやざき大会」を開催し、プラスの機会になればと考えていましたが、無期延期となり非常に残念です。

皆様へ新たな「プラス1」の機会をお届けできるよう、安全と健康を最優先にどのように事業を見える化見せる化できるか、各部が取り組むべきことを再度見直しています。

私たち会員の一人ひとりの力を結束させて、今を乗り越えていきましょう。

副会長挨拶



副会長 野 間 義 史

この度、令和2年度定期総会書面表決において理事選出のご承認を会員の皆様より頂いた

後、理事会での互選をもちまして副会長という大役を務めさせていただくことになりました。野間義史と申します。

まずは、昭和39年に発足した宮崎県医療ソーシャルワーカー協会（以下、当会）の保健、医療の向上と社会福祉の増進に尽力されてきた歴代の役員の皆様に敬意を表します。また、本会活動に日頃からご協力、ご支援をいただいている会員の皆様におかれましては心から感謝申し上げます。

現在、宮崎県においても新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっており、これまでに経験したことがないウィルス禍で新体制での理事会をスタートしております。本年は「九州医療ソーシャルワーカー研修会みやざき大会」を開催予定でしたが、感染症拡大防止を鑑み無期延期となりました。

国難とも言える大変厳しい状況の中においても当会の事業が立ち止まることなく展開できるよう、会員の皆様の安全と健康を最優先とし黒木会長はじめ役員の方々のサポートをできる限りできればと思っています。私自身まだまだ経験不足ではありますが、精一杯任期を全うしてまいりますので会員の皆様には温かいご指導とご協力賜りますようお願い申し上げます。副会長就任のご挨拶とさせていただきます。

事務局長挨拶



事務局長 佐藤 貴代 さま、今年度のより事務局長になりました宮崎江南海院の佐藤と申し

協会理事については、以前少しの期間だけさせていただきましたが、あまりに昔で、今回フレッシュな気持ちで引き受けさせていいただきました。よろしく願います。

少し私の話をさせていただきますが、私が仕事を始めた頃に、結婚するとこの仕事を続けるのは難しいと言われたことがあります。しかし、早々に結婚・出産をし、周囲に迷惑をかけながら仕事を続けてこれました。正直、「独身であれば……」と思うことがなかったわけではありません。しかし、職場とは別の環境（学校や地域など）で新たに知る世界は、決して無駄なものではないと実感しております。そんな中で協会の仕事までするのは大変・・と思う方もいらっしゃるかもしれませんが、人生の中でこんなに仕事をする時間があったらあるだろうと思いがちです。こうと思っています。

新型コロナウイルスの感染拡大を受け皆さまの所属する機関でもそれぞれ対応に追われ大変な時期かと思っています。事務局として、このような時期だからこそタイムリーな情報発信ができるように何事にも敏感でありたいと思います。

もし協会に対してご意見等あれば事務局へご連絡ください。いつでもお待ちしております。

各部部長挨拶

社会活動部

部長 武本 倫代

今年度より社会活動部部長を務めさせていただきます武本です。社会活動部では、協会における社会活動、組織運営、調査研究等について活動を行っています。

主な役割の一つに災害に関する対応がありますが、近年の度重なる災害に触れ、我々ソーシャルワーカーが、そして当協会がどのように災害に備えるべきか問われていると感じてきました。今年も豪雨災害や、まさに災害級と言える新型コロナウイルス感染症拡大など波乱の幕開けとなりました。これからは災害に備えるだけでなく、今後起こり得る災害や様々な困難を見据えた協会の在り方についても見直す必要に迫られているのだと思います。

また、ソーシャルワーカーが徐々に認知され、各機関でもその配置が随分と進んでいます。だからこそソーシャルワーカー同士のつながりの必要性も高まっていると思います。

会員の皆さんがそれぞれの現場で安心して力を発揮できるよう、社会活動部も活動の在り方を見直し、役割を果たしていきたいと思ひます。ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。

教育部

部長 野間 義史

この度、理事選出のご承認を会員の皆様より頂いた後、教育研修部会（当部会）に所属とともに当部会の部長を務めさせていただくことになりました野間義史と申します。

当部会は主に宮崎県医療ソーシャルワーカー協会（当協会）の研修会や講習会、教育調査や九州医療ソーシャルワーカー協議会との連携などを職務としております。本年度の事業については九州医療ソーシャルワーカー研修会みやざき大会が開催予定であったことから各研修会の開催時期や内容等についてバランスをとりながら企画・開催していくと触れられておりました。

しかし、これまで経験したことがない状況の影響を受けてみやざき大会の無期延期が決定されました。現在も、新型コロナウイルス感染症が猛威を振っております。当部としましては「会員相互の協調とその資質の向上の機会を止めない」ことを重視し、事業のあり方を部会委員と協力しながら検討をしていく予定です。

副会長との兼務ではありますが、精一杯任期を全してまいりますので当部会委員に対する皆様からの温かいご指導とご協力を賜りますよう心からお願い申しあげ、教育研修部会部長就任のご挨拶とさせていただきます。

財政部

部長 大崎 まゆみ

今期も引き続き財政部を担当します藤元中央病院の大崎です。よろしくお願いします。

いよいよ2020年！東京オリンピックやみやざき大会もあって、どんな1年になるのかなとワクワクしていたお正月、こんな未来を誰が予想していたでしょうか。

海外の出来事から、こんなにも身近な自分事になるなんて。

私達の世界は一瞬で変わってしまいましたね。おそらくこれまでの常識や仕組は崩壊していくと思いますし、新たなシステムや価値観を恐れずに創造していく時代に入ってきました。

患者さんや自分達を取り巻く状況が一変した。それは新たな問題もはらみそうですし、MSWの役割や立ち位置も変化を求められるでしょう。

当協会もご多分に漏れず様々な課題を抱え対応を求められています。

会員のみなさんとこの時代を乗り越え新たな価値観を創造して行くために、一丸となっていければと思います。

まずは、みなさまもお体をご自愛ください。

私は美腸フードアドバイザーの資格を取り味噌、梅干し、糠漬け、麴食品を一から手作りステイホーム期間中じっくり育て上げました。腸活、菌活で免疫力アップです！



広報部

部長 和田 智美

今年度より広報部へ横滑りしました和田です。

前任者より引き継いだ、代々続く協会NEWSの資料を見ると初号は昭和63年でした。しかも手書き！時代を感じると共に当時の先輩方の熱意を感じました。

時は流れ、今やSNSの時代です。しかしホームページの扱いもFacebookの活用の仕方も分からない私が広報部長ですので、その手に強い担当理事と役割分担をしながら努めていきたいと思っています。

この度の新型コロナウイルス感染拡大により私たちの日常は大きく変わりました。この数か月、私にも慣れながら何度かリモート会議なるものを体験してきました。協会活動も例外ではありません。ただ、この誌面だけは紙の温もりを保ちながらできるだけたくさんの会員さんに登場していただき「皆で作る協会NEWS」を目指して作っていきたく考えています。ある日突然、原稿依頼の電話が来るかもしれません。その時はぜひ二つ返事でお引き受けいただければと思いますのでどうぞよろしくお願いします。

第57回 九州医療ソーシャルワーカー研修会みやざき大会中止に寄せて

2020年7月、本来であれば世界中のアスリートを日本にお迎えし、東京オリンピック・パラリンピックが盛大に開催される予定でした。昨年末から世界各地で暴威を振っている新型コロナウイルスは、この宮崎県においても急速に拡大しており、8月7日現在、本県の感染者数は235人となっています。治療法も確立していない感染症は、人々を不安にさせ、感染すれば生命の危険にさらされるばかりでなく、社会生活にも大きな影響を与えています。

私たち保健医療機関に従事する専門職には、自らの健康へ配慮しつつ、社会生活を営む国民としても、感染の媒介とならないよう最大の注意を払うことが求められています。また、新型コロナウイルス感染症に関連した生活困窮や孤立、差別や抑圧を防ぐため、ひとりひとりが冷静かつ専門性の高いソーシャルワークを実践し、情報が行き届きにくい人にも必要な施策や情報が届くよう配慮を持って行動することが求められています。

このような中、2020年10月23日（金）～24日（土）に開催を予定しておりましたみやざき大会は、九州医療ソーシャルワーカー協会と協議をおこなった結果、開催を延期することとなりました。ご参加いただく皆様や、本大会に関わるすべての皆様の安全と健康を最優先とし、このような結果となりましたことご理解いただきたく存じます。



また実行委員として協力いただきました会員の皆様には、これまでご尽力いただきましたことに対し感謝申し上げますと共に、このような結果になりましたことをお詫び申し上げます。私は協会理事、みやざき大会実行委員長長の役を降りることとなりましたが、引き続き一会員として本大会の開催に向け協力していく所存です。

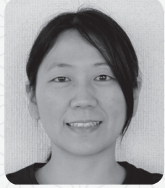
最後に、新型コロナウイルス感染の一日も早い終息と、みなさまのご健康を心よりお祈り、退任の挨拶とさせていただきます。

みやざき大会実行委員長 小森有美子

新入会員紹介

フキヤシキ ユカリ
脇屋 由香里所属 医療法人養気会 池井病院
地域連携室

MSW経験年数 5年



はじめまして、今年度より宮崎県医療ソーシャルワーカー協会に入会しました。皆さまどうぞよろしくお願いいたします。

昨年福岡から引っ越し、今年3月から池井病院で勤務しております。池井病院は小林市に位置し一般病床、地域包括ケア病床、医療療養型病棟を備えたケアミックス型の病院です。同建物内に老人保健施設も兼ね備えております。「患者様、ご家族の方が困らないように!!」をモットーに日々精進しております。ソーシャルワーカーになり5年となりましたが、まだまだ未熟で勉強不足な面も多々あります。協会の一員として、研修にも積極的に参加していきたいと思っております。

コロナ感染症が1日でも早く終息し、平穏な日常に戻れることを祈念いたします。

川野 哲朗

所属 宮崎医療管理専門学校
医療情報管理科

MSW経験年数 なし

専門学校で、社会福祉やソーシャルワーク等の講義を担当しております。

MSWの経験はありませんが、医療機関等でのソーシャルワークの現状や実践事例、医療との連携等について学びたいと考えております。介護保険制度が導入された時、福祉(生活)も保険(契約)の時代になったか、と思ったのですが、MSWは医療と福祉をつなぎ、患者というより生活者の暮らしを支えるために重要な役割を担っていると思います。当協会での取組や学びを、教育活動や人材育成に活かしたいと考えておりますので、ご指導等よろしくお願いいたします。

林 陸斗

所属 医療法人誠和会 和田病院
地域連携室

MSW経験年数 4ヶ月



4月から和田病院の地域連携室に勤務することになりました。林陸斗と申します。出身は鹿児島県の出水市です。延岡市の九州保健福祉大学を卒業しました。趣味はバスケットボールです。病院のことも、ソーシャルワークのこともわからないことが多く、不安な気持ちでいっぱいですが、少しでも早く、信頼される医療ソーシャルワーカーになれるよう頑張ります。今後ともよろしくお願いいたします。

松尾 和大

所属 医療法人誠和会 和田病院
地域連携室

MSW経験年数 9年4ヶ月



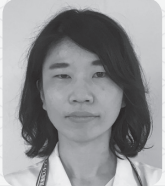
令和2年4月から和田病院・地域連携室に勤務する事になりました。松尾和大と申します。

日向市出身で、大学卒業後は、大分県の医療機関へ就職し、今年度より地元である宮崎県へ帰省しました。趣味は、サッカー観戦(鑑賞)です。これまでの経験を活かし、地元である宮崎県に貢献できるよう頑張っていきたいと思っております。宜しくお願い致します。

黒木 綾乃

所属 医療法人誠和会 和田病院
地域連携室

MSW経験年数 15年4ヶ月



数年ぶりに宮崎県医療ソーシャルワーカー協会へ復帰致しました。

以前は地元で医療ソーシャルワーカー業務に従事するとは想像もしていませんでしたが、この度ご縁があって、和田病院 地域連携室に勤務させて頂いております。

地元日向市が誇る「ひょっとこ」のように、時にはユーモア溢れ、皆さまから親しみを頂ける医療ソーシャルワーカーであるよう努めて参りたいと思っております。

ご指導ご鞭撻の程、どうぞ宜しくお願い致します。

白田 唯希乃

所属 宮崎医療センター病院

MSW経験年数 1年目



初めまして！今年度より宮崎県医療ソーシャルワーカー協会に入会いたしました。白田唯希乃と申します。4月から新社会人として働き始めました。慣れない業務に戸惑うことも多々ありますが、憧れのMSWとして働くことができ、とても充実した日々を過ごしています。

患者様やご家族が抱えている不安に寄り添うことはもちろん、それぞれの意見を尊重した支援を行うことができるMSWになることが目標です。これから多くの事を経験し、成長していきたいです。よろしくお願いいたします。

たかしま しょうじ
高嶋 将次所属 医療法人社団誠友会
南部病院

MSW経験年数 10ヵ月



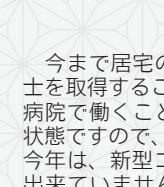
昨年9月より南部病院地域連携室に勤務しております。

社会福祉制度や相談援助技術など学ぶべきことは多岐にわたり、日々の業務も含め毎日が勉強の日々ですが、家族や友人からは「横着で飽き性」と言われてしまう私。新型コロナウイルスの影響で院内外での学習機会が少ない現状ではありますが、皆様方に刺激を受けながら、自己研鑽を怠る事がないよう励んで参る所存です。皆様方からのご指導ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

倉園 亜紀

所属 国民健康保険 高原病院
地域連携室

MSW経験年数 1年



今まで居宅のケアマネとして働いていましたが、社会福祉士を取得することで、MSWとして働いています。

病院で働くこと自体初めてで、分からないことが分からない状態ですので、周りの方に支えてもらっています。

今年は、新型コロナウイルスの影響で退院支援も思うように出来ていませんが、患者様のため、地域住民の方の生活のため、初心を忘れることなく邁進していこうと思っております。

【事務局からのお願い】

所属機関や氏名等に変更が生じた場合は事務局宛てに各種届の提出をお願いします。皆様のご協力よろしくお願いいたします。

【事務局】

〒880-8585 宮崎県宮崎市大坪西1丁目2番1号
独立行政法人地域医療機能推進機構 宮崎江南病院
地域医療連携室・医療福祉相談室 佐藤貴代・井戸川美香 宛

編集後記

本年度より、理事として広報部に配属となりました。
協会NEWS、ホームページ、SNS等を通じて皆様に協会での活動に関して随時情報発信を行ってまいります。
よろしくお願いいたします！

(甲斐)